

## 令和元年定期総会

～本人発表・さまざまな分野で活躍する人たち～



特集：本人部会活動

知る見るプログラム

知る見るプログラム 2019 参加者のみなさん

# 令和元年 長崎県手をつなぐ育成会定期総会



去る6月15日(土)に令和最初の長崎県手をつなぐ育成会の定期総会が、長崎市平和町の原爆資料館ホールで開催されました。会場には129名の会員が参加、1164通の委任状と合わせて無事総会開催の運びとなりました。また、来賓として、県知事(代理;福祉保健部 中田勝己氏)はじめ多くの方たちに温かいメッセージもいただき、緊張感もありながら和やかな雰囲気の中で総会を始めることができました。

議事の内容としては、昨年通り今年度の事業報告・決算報告、今年度事業計画及び予算案について審議し全議事とも満場一致の承認を得ました。

また、今年は役員改選の時期でもあり、令和最初の新役員の承認に続き、新理事会での会長の互選、総会での承認へと一連の流れではありましたが、無事に今期の役員も決定することができ、令和の時代へ県育成会としての新しい体制が整いスタートを切ることができました。

会長の挨拶にもありましたが、三役だけで育成会の仕事にあたるのではなく新理事皆で仕事をしていこうとの談、新理事の皆さんも意を新たにされた様子でした。

議事の後には、休憩をはさんで文化芸術またスポーツに関わっている本人さんたちの発表があり、皆さんの素晴らしい才能とその努力に、会場からは感嘆の声や共感のこもった温かな笑い、惜しめない拍手がわきあがっていました。



◎今期の役員をご紹介します。(敬称略)

| 地区、役職    | 名前     | 地区  | 名前      | 地区、役職 | 名前    |
|----------|--------|-----|---------|-------|-------|
| 会長(島原市)  | 竹内 隆伯  | 諫早市 | 岡島 啓介   | 西海市   | 平野 直幸 |
| 副会長(長崎市) | 谷 美絵   | 諫早市 | 山口 ヨシ子  | 雲仙市   | 寺田 高德 |
| 副会長(長与町) | 山口 朝三  | 大村市 | 田中 泰彦   | 時津町   | 山内 俊一 |
| 長崎市      | 長島 志津代 | 平戸市 | 大久保 ひろ子 | 波佐見町  | 前田 俊久 |
| 長崎市 ※    | 吉井 裕子  | 松浦市 | 岡本 政敏   | 新上五島町 | 湯川 利勝 |
| 佐世保市     | 山下 順子  | 対馬市 | 三原 叶也   | 施設育成会 | 岸部 誠  |
| 佐世保市     | 品川 桂子  | 壱岐市 | 松本 泰光   | 同上    | 前田 輝明 |
| 島原市      | 平野 嗣雄  | 五島市 | 榎津 雄三郎  | 監事    | 寺田 隆二 |
|          |        |     |         | 監事 ※  | 岩本 和夫 |

- ・新任役員 ※印
- ・各地域の自立支援協議会等への参加や各関係機関の諸会議にも役割を分担して参画しています。
- ・長崎市の吉井理事にはこれまで通り、本人活動サポーティングマネージャーを担当していただきます。その他障害理解啓発キャラバン隊においても中心的な活動をしてくださっています。



# スポーツ・芸術・文化活動で活躍する人たち

## ～定期総会・本人発表～

議事後、様々な分野に励まれている当事者の方とその保護者の方が登壇され、発表されました。とても印象深く、みなさんの想いや頑張りが胸に残りました。簡単ではありますが、ご紹介致します。

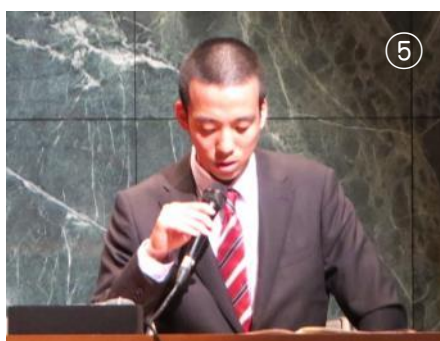
溝上 強さんは、自分の頭の中に浮かんでくる物を絵として表現される芸術家で、個展やテレビの取材・作成依頼などで世に広まり、多くの人々を魅了されていました。『げなパネ』という地元バラエティ番組でも作品が使われています。(写真①②)

一ノ瀬 太さんは、佐世保でボウリングに励まれています。ボウリングが好きで、今ではクラブに所属して、障がいのない人たちと一緒に切磋琢磨されているとの事でした。好きな事を続けられることで、日常が一層楽しい様子でした。(写真③④)

城谷 洸平さんは、陸上を中学時代から続けられています。伸び悩んだ時や挫けそうな時、家族や先輩など周囲の方から激励やアドバイスをもらい、嬉しい時はみんなで喜ぶ。自分と向き合いながら、陸上を通して色々な事を体験し、その都度自分の成長を感じる事が出来た。そんな陸上が好きだと話されていました。(写真⑤⑥)

最後は、城 瑠那子さんと坂口 倫太郎さんでした。ツナグ・アートワークスという団体と一緒に芸術(絵)に携わっていて、お二人とも絵を描くことが大好き。お二人で展覧会も開催されたそうです。商品化された城さんの作品や、坂口さんが作成された17mの作品も披露されました。(写真⑦⑧)

あたりまえのことですが、誰にでもその人の色があり、誰でも自分の好きな事が出来ることの素晴らしさ。そんな素晴らしい「あたりまえ」を改めて認識できた会になりました。(時津町育成会 岸部武士)

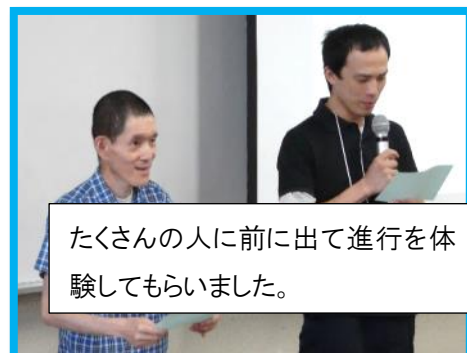


# 第4回「みんなで知る見る」研修会

7月13、14の2日間、諫早青少年自然の家でながさき知的障害児者生活サポート協会の補助を得て、県内各地の本人部会より31名、支援者11名、事務局4名が参加し、第4回「みんなで知る見るプログラム」研修会が開催されました。これまでの研修会で顔なじみになった方も増えたようで、みなさんリラックスした様子でワークショップは始まりました。初参加の方も数名いらっしゃいましたが、積極的に意見を言われていました。2日間同じグループで活動をするため、更に打ち解けておしゃべりもスムーズだったようです。

## 2日間の実施プログラム

- ・他己紹介
- ・サイコロトーク
- ・ほめ言葉リストを作ろう
- ・好きなもので集まれ
- ・イヤって言うてみよう
- ・障害ってどんな感じ？
- ・〇×クイズ
- ・チャレンジワーク



たくさんの人に前に出て進行を体験してもらいました。

プログラムごとにグループで話したことを代表が前に出て、発表しました。できるだけ同じ人にならないよう話し合って決めました。



〇×クイズは自分の考えを〇×の2択で手軽に表現できる人気のワークです。



## 『初めて参加しました』

野口和彦さん(長崎市育成会職員)

全体を通して感じたことは、参加者のみなさんは自分のことをもっと高めたい、いろんなことを知りたい、自分のことを認めてもらいたい、そして自分のことをもっと知ってもらいたいという気持ちだった。

また、私には当たり前のことも、参加者のみなさんにはそうじゃないこと、難しいことだと改めて感じることができた。支援者としてできることは、利用者に答えを直接教えるのではなく、ヒントを出して利用者に答えを導かせることも大切だと感じた。

利用者の一人ひとり特性を理解し、それぞれに合った支援をすることが重要だと再認識させられた研修だった。



「イヤって言うてみよう」は寸劇仕立てのワークです。今回は職員に「この仕事はAさんには無理だからBさんに頼もう」と目の前で言われたAさんがどう言うか、Aさんになってセリフを考えて言います。「僕だってできます！」「やってないのに勝手に決めないで」「やらせてよ」などいろんなセリフが出てきました。



『初めて参加したけど楽しかったです！』

新地真由美さん(西海市育成会)

「障害ってどんな感じ？」のワークでは、いじめや差別のことを話したり聞いたりするのはイヤだったけど、障害者として生まれて生活してきて、もう治らないから受け止めて理解してもらい、自分のことをもっと知ってもらいたいと思った。2日間参加して、いろんな人と話して、同じ障害者でもとらえ方が違うと思った。私は自分のことを話すのは好きだけど、人の話を聞くのは苦手だった。相手に「どうですか？」と問いかける経験が今までなかったから、○×クイズで司会をしたのがとてもよかった。いろんな人の気持ちを聞いて、いろんな人の気持ちになるうと思えるようになった。みんなで集まってとても楽しかったので、今度は事業所や地域で、このような活動してみたい。



「サイコロトーク」はサイコロを振ってテーマを決め、そのテーマに沿った質問が書かれたカードを引いて、それに答えるワークです。サイコロを転がしカードを引く、「何が出るかな？」というワクワク感も人気です。

『これまで4回全部参加しました！』

松下朋子さん(諫早市育成会)

初めて参加したときは緊張してうまく話せなくて汗をかいた。4回参加して慣れて来て、友だちも増え、自信を持って話せるようになった。「障害」について話すときはどう答えていいかわからなくて焦ることもあるが、嫌だと思うことはない。少しずつ自分のことが分かるようになった。人の話を聞くことはとても参考になるけど、うまくできないときもあるので直したい。やってみたいことは自分が代表で話を進めてみたい。次はもっと手を挙げてもっと積極的に意見をいいたい。「知る見る」に参加するようになって友だちがたくさんできた。「知る見る」大好き！



グループで話し合ったことを発表します。グループごとにまた違った意見が出て来るのが興味深いです。

『想いを大切に…』

平谷啓輔さん(佐世保市育成会職員)

先日「知る見るプログラム」研修会に支援者として参加させていただいた。その中で劇をしながら自分の気持ちを相手に伝えていくワークショップがあり、劇は「出来るはずの仕事を上司にさせてもらえない場面」という設定だった。

劇を演じたご本人は…「やらせもしないで出来ないと言わないで下さい！」「まずやり方を教えてください。そして見本を見せてください。」等、自分の想いを考えながら演じられていた。『私たちは、やりたいことがあっても「できないだろう」と言われます。やりたいことにチャレンジさせてください。』(島原大会本人決議より)。今後もご本人の想いを大切に支援していきたい。



夜はお菓子と飲み物で交流会。テーブルを移動しながらたくさんのなかまや職員さんとおしゃべりを楽しまます。名刺交換をする姿も見られます。

発言されるときのみなさんはとても生き活きと輝いています。このプログラムにもっと多くの方に参加していただき、思いを伝える楽しさを感じていただきたいと思います。

(本人活動サポーティングマネージャー 吉井裕子)

# 第41回アビインピック(障害者技能競技大会)

7月6日に諫早のポリテクセンター長崎で開催されました。今年度は、諫早北ロータリークラブの協賛もあり、昨年よりも1種目多く6種目で行われました。

家族や支援者のみなさんも一生懸命応援される中、家具、ワードプロセッサ、表計算、オフィスアシスタント、ビルクリーニング、喫茶サービスの各競技に47名が参加。暑い中、選手達も練習の成果を発揮できたようです。みなさん、お疲れさまでした。



後日の発表で、喫茶サービス部門にて市川祥子さん(時津町育成会)が金賞を受賞、11月に愛知県で開催される全国大会へ出場を決められています。(県育成会副会長山口 朝三)

## き 輝らっ人

詩を書くことで自分を表現したい

新地 真由美さん

西海市育成会

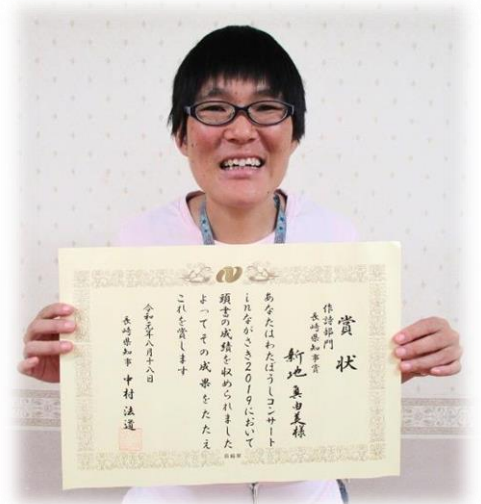
詩を書いたり、日記を書くことが大好きなんです。と、少し照れながら話す新地さん。

8/18(日)に開催された、わたぼうしコンサート IN ながさき 2019 において「お仕事してやりたい夢」という題名の詩を応募。見事、県知事賞に輝いた。

県立虹の原特別支援学校高等部を卒業後から現在も、西海市内にある就労継続支援 B 型事業所互隣の家に通所している。事業所では、みんなにやさしくて細かいところまでよく気づいてくれる、とても頼りになる存在だと職員さんはいう。

仕事の自由時間などにも、思い浮かんだ詩を書きとめる。休日の楽しみは、生活しているグループホームから同じ町内にある図書館へ出かけること。主に借りるのは小説だそうです。これからは新地さんは、まっすぐで人の心に響く詩を書いてくれるだろう。次の作品に早くも期待したい。

お仕事して やりたいゆめ  
工賃をお小遣いにします  
少ないけれどおかあさんに雑誌を  
買ってあげます  
3か月工賃をつみたてます  
大好きなゲームの最新版を  
自分にこぼらう  
少なくとも自分の力でもらったお金  
おかあさんのたん生曰プレゼント  
何にしようかなあ:  
自分でがんばつてためます  
いつかおかあさんと温泉旅行に  
行きたいです  
お仕事つてきつけれど  
お仕事つていいもんだなあ:  
ゆめを持つことができるから



## 輝らっ人に登場してみませんか？

愛育ながさきでは「輝らっ人」の記事を募集中です。あなたの周りの「きらっ」と光る人・モノをご紹介します。  
文と写真を県育成会までお送りください。(文・写真は返却不可)メールも可です。

〒852-8104 長崎市茂里町 3-24 長崎県総合福祉センター県棟 4F 408 号 E-mail:info@ikusei-nagasaki.jp



# 相談員研修会

【県北】7/26 佐世保市中央公民館（36名参加）

【県南】8/2 諫早市社会福祉会館（28名参加）

佐世保市中央公民館で開催された「知的障害者相談員研修会」に参加しました。

「障害平等研修」と題された研修は、長崎障害フォーラム代表：土岐達志氏によるグループワークを中心とした研修でした。

「障害とはなにか？」と問われたとき、多様な答えが導かれます。私たちはグループワークを通じて「何が障害なのか」を分析していきました。



講師の土岐氏



活発な意見が交わされたグループワーク

平等であるために障害のある人を変えろという発想ではなく、何が障害なのかを見極め、社会を変える。そうした発想の転換から、全ての人にとって生きやすい世の中をつくる動きができるのではないかと考えます。

本研修会は、障害者差別解消法の推進や障害者の社会参加の多様性にもとづいた共生社会を創る研修とされていますが、

今まさに手をつなぐ育成会の力点としてある障害者の理解推進と共生社会の実現に向けた動き、またその啓発の在り方について考える有意義な時間となりました。（佐世保市手をつなぐ育成会 ひかりホーム管理者 若松啓介）

## 参加されたみなさんの声～アンケートより～

- \* 相談員として障害者への理解はしているつもりではありますが、まだまだ足りないようです。一般社会への周知をもっとしないとだめですね。（県南会場）
- \* 勉強したことは、大変参考・ヒントになり、自分と育成会で何ができるかと考えました。何かをしなくてはと、年を取っていますが、意欲が少し湧きました。（県北会場）

## 知的障害児者・自閉症児者のための 生活サポート総合補償制度

（年間掛金）Aプラン：17,000円、Bプラン：23,000円、Cプラン：22,000円

入院給付金 個人賠償責任保険金 葬祭費用保険金

死亡・後遺障害・入院・通院・手術の各保険金

既往症、てんかん発作など知的障害児者・自閉症児者の方が抱える様々なリスクを補償するために開発された制度です。  
パンフレットのご用命は下記事務局または担当代理店へお問い合わせください。



（事務局）ながさき知的障害児者生活サポート協会  
TEL：095-845-5668 FAX：095-845-5664

（担当代理店）ジェイアイシー九州  
TEL：092-791-7561 FAX：092-791-7562

## おすすめBプラン

★入院給付金 2日目から補償

★個人賠償 最高3億円まで補償

★ケガの入院を日額5,000円、通院を3,000円補償

# 《 長崎県手をつなぐ育成会行事のお知らせ 》 1月まで

| 行 事                               | 月 日                                             | 場 所                                                  | 概 要                                                                               |
|-----------------------------------|-------------------------------------------------|------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 無料法律相談<br>(大村会場は+保険)              | 10月23日(水)<br>11月20日(水)<br>12月18日(水)<br>1月22日(水) | 松浦市中央公民館<br>大村市中央公民館<br>新上五島町総合福祉センター<br>愛野町農業研修センター | 13:00~14:30 親なきあとの悩み相談<br>(成年後見及び遺言)について<br>弁護士 曾場尾雅広氏<br>14:30~17:00 個別相談(なんでも可) |
| 障害理解啓発研修<br>(知的障害疑似体験)            | 10月5日(土)<br>11月30日(土)<br>12月14日(土)              | 対馬市峰地区公民館講堂<br>佐世保市あいあいプラザ<br>諫早市社会福祉会館              | 13:00~16:30<br>Ⅰ 長崎市育成会障害啓発キャラバン隊<br>「長崎よかよか隊」による疑似体験<br>Ⅱ 意見交換会                  |
| 第19回全国障害者スポーツ大会(茨城大会)             | 10月12日(土)<br>~14日(月)                            | 茨城県各会場                                               | 12日10:00~開会式 その間 競技<br>14日15:00~閉会式                                               |
| 長崎県育成会理事会                         | 11月15日(金)                                       | 長崎県総合福祉センター                                          | 13:00~16:00 上半期事業報告・<br>予算執行報告など                                                  |
| 第6回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会<br>熊本大会兼九州大会 | 11月23日(土)<br>11月24日(日)                          | 熊本城ホール                                               | 大会スローガン『一人ひとりを認め合う<br>社会の実現~熊本のこころを全国に』                                           |
| 本人部会「長崎きずな」<br>連絡協議会              | 12月1日(日)                                        | 長崎県総合福祉センター<br>4階障害者交流室                              | 10:00~12:00 障害者施策に関する<br>意見を聴く会・全国大会報告など                                          |
| 第20回障害者芸術祭<br>五島大会                | 12月8日(日)                                        | 福江文化会館                                               | 10:30~14:50 第9合唱<br>作品展など                                                         |
| 全国育成会事業所<br>協議会研修大会               | 1月25日(土)                                        | 静岡県静岡市                                               | 細部未定                                                                              |



「手をつなぐ」は、知的な障害のある当事者（本人・家族）に関しての教育・福祉・労働等々の諸施策を中心に、全国手をつなぐ育成会連合会が編集・発行している月刊誌です。文字どおり、全国の仲間が「手をつなぐ」ために役立つ情報誌です。 年間3,900円 B5版48ページ

長崎県手をつなぐ育成会までご連絡ください。

お申込みは TEL 095-846-8730 FAX 095-846-8738へ

**知的障がい・発達障がい  
ダウン症・てんかんの  
ある方のための保険**

病気やケガでの  
入院

虐待・差別・逮捕に  
対応

誤って物を壊してしまう...

**個人賠償  
責任補償  
最高5億円**

※(総合生活保険(個人賠償責任補償))  
引受保険会社:東京海上日動火災保険株式会社

**ぜんちの  
あんしん保険**

東京海上日動の  
個人賠償責任補償付

少額短期健康総合保険(無告知型) 2016年創設

**ぜんちの  
こども傷害保険**

東京海上日動の  
個人賠償責任補償付

権利補償補償付傷害保険(2016年創設)

日常生活でケガを  
することが多い...

**入院・通院を日額保障**

トラブルに巻き込まれた際、  
誰も助けてくれない...

**弁護士がサポート**

当事者同士での  
解決が難しい...

**示談交渉サービス付き**

**ネット申込・年払・月払OK | クレジットカード払OK ※ネット申込のみ**

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」を  
よくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。 詳しい資料のご請求・お問合せは下記までお気軽にどうぞ

<代理店>

**有限会社 トータルサービス**

TEL 095-832-2430

〒850-0033 長崎市万才町6-35 三井生命長崎ビル5階

**ぜんち共済株式会社**

ZENCHI 関東財務局長(少額短期保険)第14号  
〒101-0032 東京都千代田区岩本町三丁目5番8号岩本町シティプラザビル5F

コールセンター **0120-322-150**

ぜんち共済 <http://www.z-kyosai.com/>

[2017年12月作成 17-T08668]